

第2学年 生活科学学習指導案

情報活用能力研究部

1 単元 春の町ではっけん

2 指導計画（12時間完了）

- (1) 通学路の春の様子を調べよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3時間
- (2) 町を調べ、いろいろな人と話してみよう・・・・・・・・・・ 3時間
- (3) 町で見つけたことをまとめ、伝え合おう・・・・・・・・・・ 6時間（本時3/6）

3 本時の指導

(1) 目標

町の公園について調べたことや考えを伝え合うことで、公園のよさに気付くことができるようにする。

(2) 情報活用能力の育成について

町の公園について、分かった情報を整理することで面白いところと便利なところを考えることができるようにする。

(3) 準備

教師：プロジェクタ パソコン

児童：ワークシート 付箋紙

(4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
5分	1 学習課題をつかむ。	○ 学区の中にある公園のよさについて知ることで、自分たちの生活に生かすことができるようにすることを確認する。
公園の面白いところや便利なところについて考えよう		
30分	2 公園の遊具や施設について考えを伝え合う。 (1) 写真を使って、公園の遊具や施設について発表する。 (2) 意見を発表し、付箋カードに書く。 (3) 意見のつながりを考え付箋紙を整理する。 (4) (1)～(3)の流れを繰り返し行い、公園のよさを考えるようにする。	○ 公園の遊具や施設を一つずつ取り上げることで考えをしばれるようにする。 ○ 事前に付箋紙を書いた児童を指名しておくことによって、遊具や施設のよさを発表できるようにする。 ○ 探検で撮った写真をプロジェクタで映すことによって、発表内容を明確にし共有できるようにする。 ○ 色ごとに付箋紙の役割を分けることで、伝えたいことを意識しまとめることができるようにしておく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">青…賛成、黄…疑問、緑…疑問への答え</div> ○ 教師主導で黒板で付箋紙を整理するようにする。 ○ 考えを伝え合って分かった公園の面白いところや便利なところを板書することで、分かったことを明らかにする。
<p>評価事項</p> <p>町の公園について、分かった情報を整理することで面白い点と便利な点を考えることができるようにする。 【発言・ワークシートの記述】（情報活用能力）</p> <p>□…友達の記事を聞いて納得したことを賛成の付箋紙に書いて貼ることができる。</p> <p>☆…疑問や疑問への答えを付箋紙に書いて貼り、考えを広げることができる。</p>		
10分	3 ワークシートに公園のよさをまとめる。	○ ワークシートに各遊具や施設の面白いところや便利なところを分けてまとめることで、公園のよさを振り返ることができるようにする。

※斜体…情報活用能力を育成する学習活動